

取材場所 / MAP★1・2

かっぱの茶屋&伝承園



「かっぱの茶屋」はこんなお店！

カッパ淵の近くに今年オープンしたお店。アイスや団子などの休憩メニューのほか、遠野の人たちが出品した商品やお土産など、遠野ならではのものが並んでいました。

できた理由・目的

地域活性化を目的に町民9人が発起人になって開店。観光や福祉など、地域おこしを進めるため、まずは観光を一番にして気軽に集まれる場所を目指しているそうです。

オススメは、「座敷わらしソフト」

座敷わらしの好物、「小豆」にちなんだソフトクリーム！初めて食べた小豆ソフトの感想は…「まじでめちゃくちゃウマイ！（男子）」「あとでもう1回食べに来る！（女子）」

かっぱの茶屋営業日時

10時～16時(不定休)

問い合わせは…かっぱの茶屋(株)遠野郷 ☎62-3777

1_かっぱの茶屋の留場紀人さん(右)にインタビュー 2_夏に見学した時は有馬尊久さんと阿部恵子さん(後列左)にも温かく歓迎してもらいました 3_小豆ソフトを試食。取材班も大満足でした 4_金色の稲とかっぱ団子、これぞ遠野！ 5_店内のかっぱに萌え

身近だからこそ知らない
遠野の魅力がまだまだありそう！



かっぱの茶屋のすぐそば、「伝承園」も見学！

国の指定文化財にもなっている曲り家のほか、昔の人が使っていた道具などがあって、かつての遠野の農家さんの暮らしを体感できる場所です。土淵は『遠野物語』のもととなる話を伝えた佐々木喜善生誕の地。伝承園は物語の玄関口として昭和63年に開業しました。菊池美保支配人のオススメは「オシラ堂」。1000体以上あるオシラサマに願い事を書いた布をかけると願いが叶うと言われています。



6_菊池支配人(右)に伝承園の歴史や先人の暮らしなどを教えてもらいました 7_今ではなかなか見られない養蚕や糸取りに興味津々 8_オシラ堂でオシラサマに願い事…。コロナ終息！ほか秘密☆

鍋城通信

かじょう
Kサポ! 高校生広報サポーター
つうしん

遠野高校の高校生広報サポーター(通称Kサポ)が校外に飛び出し、市内の気になるお店や場所、地域の魅力を取材してきました！

この取り組みは、同校の「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」の探究活動として、高校生が市広報と一緒に企画・取材・記事編集に挑戦しています。



- ★1 かっぱの茶屋
- ★2 伝承園
- ★3 スクオーラ・カフェテリア・アダージオ
- ★4 遠野みらい創りカレッジ

\\ 私たちが取材しました //



前列左から / 阿部ゆい(2年)、小嶋日妃奈(同)、外川生純美(同)、鍋割祐花(1年)、多田理人(同)、本田直(同)、後列左から / 留場悠河(2年)、北湯口大地(同)、菊池晃矢(同)、上澤泰世(同)、多田小太郎(同)、浅沼巧(同)

取材場所 / MAP★3・4

スクオーラ カフェテリア アダージオ & 遠野みらい創りカレッジ

「スクオーラ カフェテリア アダージオ」はこんなお店！

カレッジ(旧土淵中)にあるカフェ。パスタやパウンドケーキを基本に、遠野の野菜を使った料理を提供♪キッズ用のパスタもあって親子で楽しめそうです。

アダージオができた理由・目的

カレッジの食育研究プログラムを進めるため、昨年オープン。「食を通して地域を育む」ことを目的に「遠野の野菜を使うことによる農家さんの所得向上」「子育て中のママが働ける営業時間の設定」など地域貢献も大切にしています。



アダージオの店内。旧中学校内にお洒落な雰囲気が広がっています



メニューの撮影にも挑戦！カメラの使い方も勉強中です

店名の由来

店名はイタリア語で次のような意味があります。スクオーラカフェテリア(Scuola Caffetteria)⇒学校のカフェ アダージオ(Adagio)⇒ゆったりくつろげる

#アダージオ#営業日時

水～土、11時半～14時

(13時半ラストオーダー)

問い合わせは…遠野みらい創りカレッジ(☎60-2560)



取材時(9月)は3種類のパスタが楽しめました(サラダ・パン付き)



パウンドケーキはブルーベリーやくるみとバニラ、カボチャ味など



「遠野みらい創りカレッジ」とは

カレッジは、「暮らし文化」「産業創造」「交流」を活動の柱にし、市民や学生、官公所、企業など、産学官民の多様な人が交流しながら学び合える場所。地域やそこに住む人たちが今後も発展・成長していくための各種プログラムを行っています。木のぬくもりあふれる、旧土淵中学校舎を活用して運営されています。



↑西村さんの似顔絵(生徒画)

みらい創りカレッジの西村恒亮さん(市生涯学習スポーツ課)からお話を聞きました

